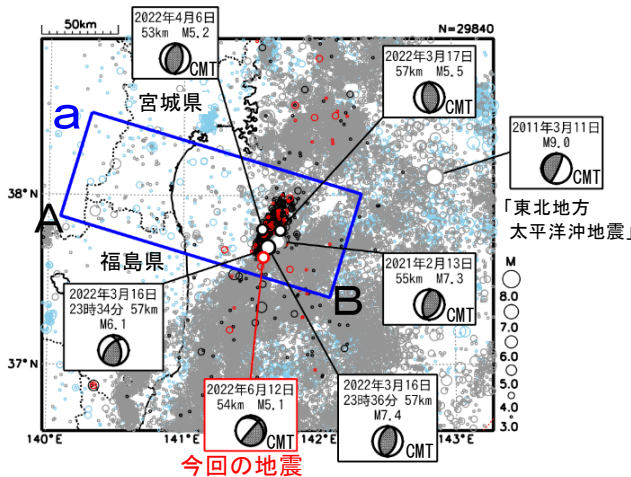


6月12日 福島県沖の地震（3月16日からの地震活動）

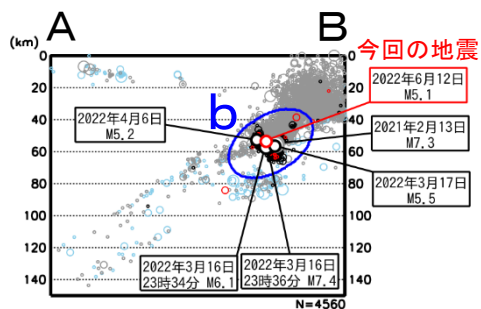
震央分布図

（1997年10月1日～2022年6月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$ ）

2011年3月10日以前に発生した地震を水色、
2011年3月11日以降に発生した地震を灰色、
2022年3月16日以降に発生した地震を黒色、
2022年6月に発生した地震を赤色で表示



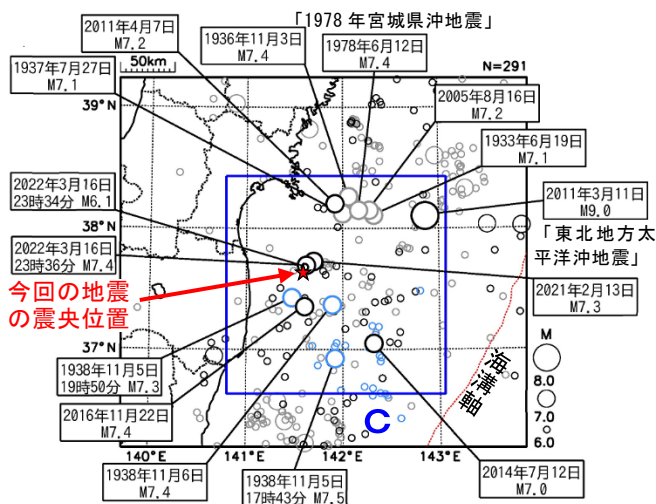
領域a内の断面図（A－B投影）



震央分布図

（1919年1月1日～2022年6月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ ）

1938年11月5日～1938年11月30日の地震を水色、
2011年3月11日以降の地震を黒色、
その他の期間を灰色で表示

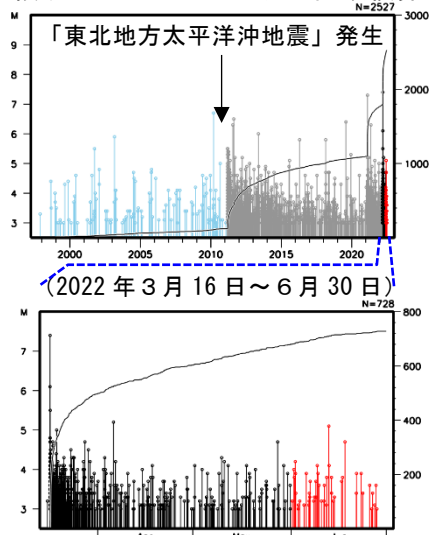


今回の地震
の震央位置

2022年6月12日21時45分に福島県沖の深さ54kmでM5.1の地震（最大震度3）が発生した。この地震は発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した。この地震の震源付近では、2022年3月16日のM7.4の地震（最大震度6強）の発生後、地震活動が活発になった。この地震活動により、震度1以上を観測する地震が、3月は107回、4月、5月、6月はいずれも18回（次ページ参照）発生するなど、地震活動は、当初に比べて低下してきているものの、依然継続している。

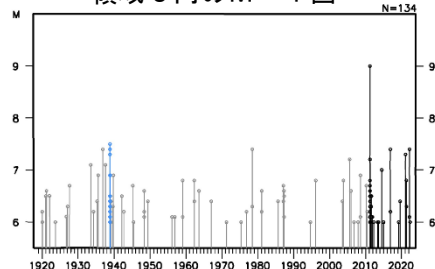
1997年10月以降の活動をみると、領域bでは「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生前はM5.0以上の地震がまれに発生していたが、「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震の発生数が増加し、M6.0以上の地震が時々発生している。

領域b内のM－T図及び回数積算図



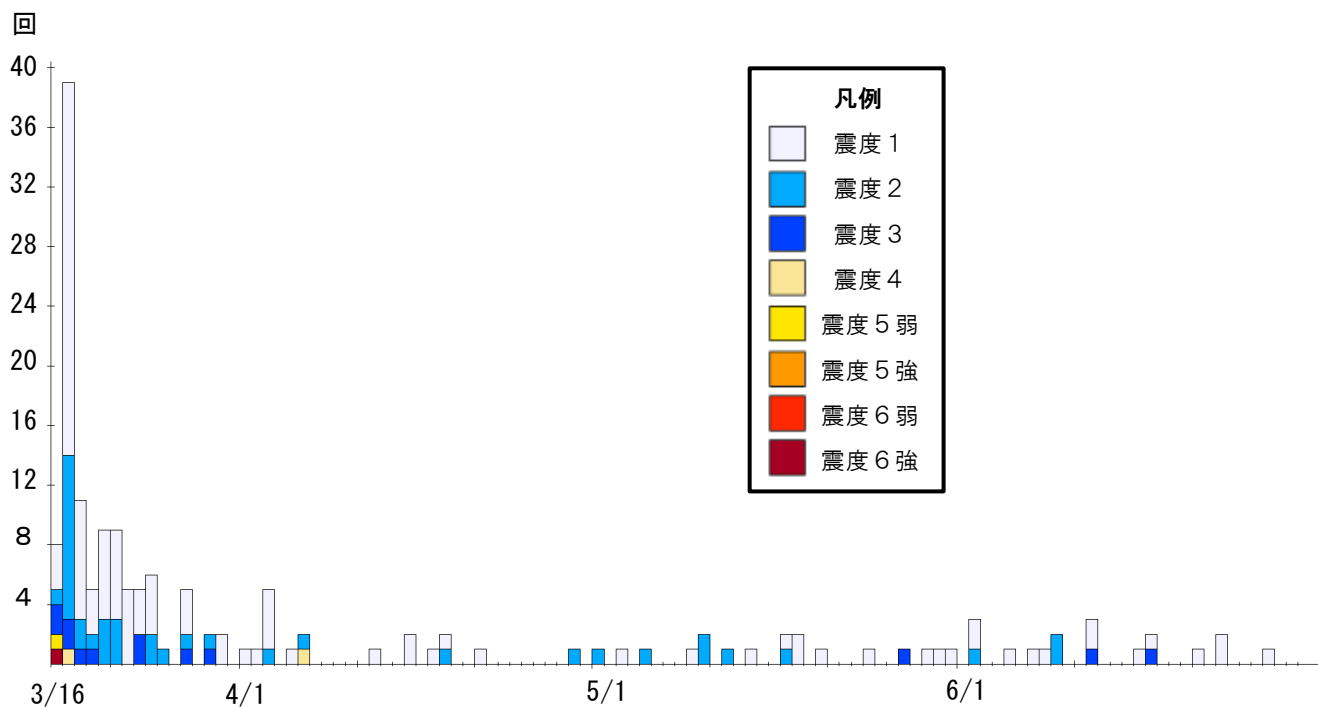
1919年以降の活動をみると、今回の地震活動の震央周辺（領域c）では、「東北地方太平洋沖地震」の発生以前からM7.0以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震（最大震度5）が発生した。この地震により、宮城県花巻で113cm（全振幅）の津波を観測した。この地震の後、同年11月30日までにM6.0以上の地震回数が増加するなど、福島県沖で地震活動が活発となった。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

領域c内のM－T図



震度1以上の月別最大震度別地震回数表
(2022年3月16日～6月30日)

期間	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7		合計	累計
2022/3/16～3/31	68	26	10	1	1	0	0	1	0		107	107
2022/4/1～4/30	13	4	0	1	0	0	0	0	0		18	125
2022/5/1～5/31	11	6	1	0	0	0	0	0	0		18	143
2022/6/1～6/30	13	3	2	0	0	0	0	0	0		18	161
総数	105	39	13	2	1	0	0	1	0		161	



震度1以上の日別地震回数グラフ
(2022年3月16日～6月30日)